

<11月 和紙で描く大根>



やさしい K-ART

2025年11月のテーマ《和紙で描く大根》

木製ボードの上に、様々な和紙を貼っていくことで
大根の大根を表現していきます。

◇1週目 (材料確認)

1. 黒い木製ボード
2. のり
3. いろいろな和紙
4. 筆または刷毛



<テーマを決める>

おでんなど、秋から冬にかけてよく目にするようになる大根。旬の野菜を描いていきます。大根は11月～2月が旬の野菜です。よく見るとひげがはえていたり、葉っぱがいきいきとしていたり、白い大根も緑や茶色などいろいろな色があります。和紙を貼っていくことで生き生きとした大根を描きながら旬の野菜に興味を持ってもらいたいと思います。

<問い合わせる>

「旬っていう言葉を知ってる？」

「11月が旬の野菜はどんなものがあるでしょうか？」

「11月に食べて美味しい野菜ってどんなものがある？」

「みんなはどんな野菜が好きかな？」

「大根を掘ったことがある人？」

「大根の画像を見て、特徴を発表してみよう」

旬の野菜とよく観察をした時の掘り下げる質問をしていき

<環境をデザインする>

和紙で描く大根が映えるように、木のボードを黒く塗って準備をおこないます。

和紙は様々な種類のものを用意して表現の幅を広げますが、大根の鬚が表現できるような纖維の和紙なども準備します。

<11月 和紙で描く大根> 実施報告 アンジェリカ田町保育園



<探究活動を実践し、記録する> 11/11 (4歳児)

子どもたちに「大根ってどこから生えてる？」と聞くと「土！」「畑！」と元気に答えてくれ、「どんな色や形かな？」の問い合わせにも「白いところがある！」「葉っぱは食べられるかな？」など、興味津々な姿が見られました。初めて触る“和紙”的感触を楽しみ、名前もしっかり覚えてくれました。刷毛で糊を塗り、和紙を貼る工程もすぐ理解して進めることができました。根の部分は3種類の和紙を重ねて表現し、繊維の多い和紙を貼ると「本物みたい！」と嬉しそう。和紙をちぎるのが難しい子は先生と一緒に頑張って取り組みました。



<探究活動を実践し、記録する> 11/11 (5歳児)

年中さんと同じように「大根ってどこから生えてる？」と聞くと、「土！」と元気な声が返ってきました。「スーパーで見たことある？」という問い合わせには「ある！」「葉っぱついてなかった気がする」「白いところが売ってるよね！」と会話も広がっていました。年長さんも“和紙”に触れるのは初めてで、感触を楽しみながら名前も覚えてくれました。最初は和紙をちぎるのが難しそうでしたが、コツを掴むと上手にできるようになり、自信を持って取り組める姿が見られました。根の部分は3種類の和紙を重ねて表現し、スムーズに作業を進めることができました。

<11月 和紙で描く大根> 実施報告 アンジェリカ田町保育園



<探究活動を実践し、記録する> 11/18 (4歳児)

今回ははじめに「“旬”ってわかる？」と聞いてみると、子どもたちは少しピンと来ない様子。

そこで「旬は、とても美味しいくて栄養があって、たくさん収穫できる時期のこと。大根は今が旬だよ！」と伝えると、「旬の大根を完成させよう！おー！」と元気に制作スタート。子どもたちは前回の“和紙”や、糊で貼る手順をしっかり覚えていました。

今回は和紙を細長くちぎって茎を作ったり、葉っぱにいろいろな色の和紙を貼ったりして、それぞれ素敵なお大根が完成しました。

<11月 和紙で描く大根> 実施報告 アンジェリカ田町保育園



<探究活動を実践し、記録する> 11/18 (5歳児)

今回は「"旬"ってわかる? "旬の食べ物"って言葉、聞いたことあるかな?」と質問。「言葉は聞いたことがあるけどわからない~」とお話してくれたので、「"旬"とは、とても美味しいくて、栄養いっぱいいで、たくさん収穫できる時期、って事だよ。大根はまさに今が"旬"です!」と説明。「大根の旬は冬だね!」などお話しして、スタート!

前回お話しした“和紙”や、和紙を糊で貼る作業をしっかり覚えていました。前回よりも和紙を細長くちぎったり、色んな色の和紙で表現したり、根気強く、時間ギリギリまで取り組み、それぞれの素敵なお大根が完成しました。子どもたちは満足気に完成品を持っていて、家に持ち帰るのを楽しみにしている様子でした。

